2026 年 10 月 7 日

CM 選奨 2027 募集要項

1．目的・応募対象・表彰

【目的】

コンストラクション・マネジメント（CM）を活用した事例（以下プロジェクト）を幅広く募り、優れた成果をあげた業績を選奨して共有するとともに、 CM の普及発展、健全な建設生産システムの再構築、倫理観を持ったプロフェッショナルの育成に資することを目的とします。

【応募対象】

(1) 対象プロジェクト

公共・民間、土木・建築、住宅・非住宅、新築・改修、建設分野のコンサルティングなど、CM 領域において優れた成果を挙げた実在のプロジェクトを対象とします。

(2) 応募対象者の範囲

専業 CM 事業者による業績に限らず、発注者、設計者、総合建設業者、専門工事業者、研究者、学生等、プロジェクトに参画する多様な職能による CM の実践事例も対象とします。

(3) 学術研究の取扱い

CM 選奨および CM 部門賞のいずれにおいても、学術研究の成果として応募する場合は、本募集要項に適合し、かつ実在するプロジェクト事例を含むものに限り応募を受け付けます。

(4) CM 選奨 2027 の応募区分は、次の 2 区分とします。

□ CM 選奨　CM 部門賞

(5) CM 部門賞について

本年度の CM 部門賞は、「まちなかプロジェクト賞」として、生活関連領域における CM の取組事例を広く募集します主な対象例は次のとおりです。

専用住宅／併用住宅／商店／事務所／まち工場／公民館／集会場／診療所／飲食店など

その他、生活関連領域におけるプロジェクト

「まちなかプロジェクト賞」については、プロジェクトの計画地や所在地を厳密に問うものではありません。対象プロジェクトの規模についても厳密に問うものではありませんが、生活関連領域での取組を積極的に取り上げていくという賞の趣旨に照らし、おおむね延べ床面積 1,000 ㎡程度以下の小規模プロジェクトを想定しています。

【表彰】

(1) CM 選奨（優秀賞と特別賞はＣM選奨受賞プロジェクトから選定します）

CM 選奨… CM の手法を活用し、良好な成果を上げた業績を対象とします。

優秀賞　…「総合的に優れた成果を上げた業績」を対象とします。

特別賞　…「優れた特徴を持つ業績」を対象とします。

(2) CM 部門賞

まちなかプロジェクト賞…「生活関連領域」においてＣＭ手法を活用し、
良好な成果を上げた業績を対象とします。

２．審査の視点

【発注者ニーズに対する理解】

・CMR は、委託者（以下発注者）から何を期待されていると理解したか。
・発注者の期待に対して、受託者（以下 CMR）が参加することの利点、CMR の役割等をどのように提案したか。

【プロジェクトの目標設定と CMR の目標設定】

・発注者の期待を CMR としてどのように整理し、プロジェクトの目標をどのように設定したか。
・設定されたプロジェクトの目標に対して、CMR の業務目標と業務スコープをどのように設定したか。

【課題の抽出と取り組み手法】

・目標達成に向けて、CMR だけでなく設計者･施工者等を含むプロジェクト関係者全体を俯瞰して、より具体的な課題をどのように抽出したか。
・抽出された課題の解決に向けて、どのような取り組み手法を提案し、どのように関係者との協力体制を築いたか、また自ら実行したか。

【目標達成度とプロセス評価】

・プロジェクトの目標の達成度、CMR の業務目標の達成度、取り組み手法の有効度をどのように評価できるか。
・発注者及びその他のプロジェクト関係者は、CMR の業務成果とプロセスをどのように評価しているか。

３．応募方法

【応募資格】

次の要件をすべて満たす法人・組織または個人が応募できます。

(1) 応募者

日本国内の法人・組織および個人とします。なお、日本 CM 協会の会員・非会員は問いません。

(2) 関係者からの許諾取得

応募にあたっては、本選奨への応募および受賞した場合の応募資料の開示について、次の関係者全員から事前に許諾を得ていることを条件とします。

□ CM 業務の発注者
□ 当該プロジェクトの成果物の所有者
□ 応募資料の開示に関して利害関係を有する者
□ 著作権等の権利を有する者

※応募資料は、受賞後に公開される資料（詳細版）の基礎資料となります。応募内容の提出後の変更は、原則として認められません。外部公開を前提として応募資料を作成してください。

(3) 許諾内容の提出

上記（2）で取得した許諾については、応募書式に以下の内容を記載してください。

□ 許諾を受けた内容

□ 許諾を行った相手先（法人・団体・個人）

【応募条件】

(1) 対象プロジェクト

業務が完了し、かつ契約上の責務が終了した日から応募日までの期間が、3 年以内の事例を対象とします。（今年度は 2023 年 10 月 30 日以降に終了したものとします）

プロジェクトの所在地は国内外を問いません。

(2) 再応募

過去に応募した事例についても再応募を可能とします。

(3) 応募件数

応募件数は、応募者 1 者あたり最大 3 件までとします。

※ 法人・組織に所属する個人が応募する場合は、所属する法人・組織の応募件数と合算します。

※ 共同応募または連名応募の場合は、各応募者の応募件数として合算します。

例）CM 選奨：2 件、CM 部門賞：1 件　合計 3 件まで応募可能です。

※ 同一プロジェクトを CM 選奨、CM 部門賞の双方に同時に応募することはできません。

(4) CM 部門賞の応募条件

CM 部門賞への応募は、上記（1）～（3）の条件に加え、発注者および応募者が次のいずれかに該当することを原則とします。

個人／中小企業庁が定める「中小企業者」／中小企業庁が定める「小規模企業者」

【応募手続き】

日本 CM 協会ウェブサイトの応募ページの案内に従い、必要事項を入力のうえ、応募書類をアップロードしてください。

【アップロードする応募書類の作成】

日本 CM 協会ウェブサイトから、以下の応募書式をダウンロードし、必要事項を記入してください。

「CM 選奨 2027 応募書式」

「CM 部門賞応募書式」

※説明本文は日本語で記載してください。

※応募資料は、所定の応募書式に則して作成してください。

【応募受付期間】

2026 年 10 月 14 日（水）～2026 年 11 月 20 日（金）

【入力データおよび応募書類の取扱い】

アップロードされた書類およびデータ類は返却いたしません。

応募者は必要な控えを各自で保存してください。

【質疑受付】

(1) 問い合わせ先

応募資格、応募可否の判断、募集要項、応募書式等に関する質問は、下記メールアドレスへお送りください。

CM 選奨事務局　　E-mail）sensyo@cmaj.org

(2) 質疑受付期間

2026 年 10 月 14 日（水）～2026 年 10 月 22 日（木）

(3) 質問メールの記載方法

メールタイトルおよび本文冒頭に、以下を明記してください。

所属会社（組織）＿担当者名

また、質問ごとに番号を付与してください。

(4) 回答方法

回答は日本 CM 協会ウェブサイトに掲載します。

回答掲載予定日　　：2026 年 10 月 27 日（火）

同内容の質問は取りまとめて回答し、質問者の氏名は公開しません。

(5) 注意事項

電話・FAX 等、電子メール以外による質問には対応いたしません。また、受付期限を過ぎて到着した質問には、原則として回答いたしかねますのでご了承ください。

4．審査方法、審査委員

【審査方法】

審査委員会は、2026 年 12 月～2027 年 2 月の間に、以下の内容で原則計 3 回の開催を予定します。

○ 第 1 回審査委員会

・応募資料を各審査委員へ配布し、「2.審査の視点」に基づき、採点要領の確認、各審査委員間における審査の目線合わせを行います。

・各審査委員にて、応募資料の読み込みと第 1 次審査を開始します。

○ 第 2 回審査委員会

・各審査委員の第 1 次審査結果を開示し全員にて協議し、第 2 次採点を行い、結果を取り纏めます。

・第 2 次採点にもとづき CM 選奨候補を選定、さらに CM 選奨候補より優秀賞・特別賞の候補を選定します。

・ＣＭ部門賞応募資料を各審査委員へ配布し、「2.審査の視点」に基づき、採点要領の確認、各審査委員間における審査の目線合わせを行います。

○ 第 3 回審査委員会

・第 2 回審査委員会で選定された優秀賞・特別賞の候補に対するヒアリングを実施します。

・ヒアリング後に審査委員で協議し、CM 選奨・優秀賞・特別賞・部門賞を内定します。

・追加資料の提出、当協会本部でのヒアリング出席に要する費用は応募者の負担とします。

○ 審査結果の了承

・審査委員会の審査結果は、2027 年 3 月の理事会で了承された後に正式決定となります。

【審査委員】（審査委員は追加、変更される事があります）

［委員長］高口　洋人　早稲田大学理工学術院 教授

［幹事］　志手　一哉　芝浦工業大学建築学部建築学科 教授

竹本　啓吾　株式会社日刊建設通信新聞社 編集局長

佐竹　浩二　株式会社 NTT ファシリティーズ
プロジェクトマネジメント部 PM 部門 部門長

菊池　嘉明　野村不動産株式会社 都市開発第一事業本部建築部 専任部長

齋藤 志津夫　株式会社日本設計 常務執行役員

金子 雄一郎　日本大学理工学部土木工学科 教授

小原　隆　合同会社サウナと建築研究所 代表

岩崎　信昭　UR 都市機構 東日本都市再生本部 都心業務部 担当部長

岩崎　和義　一般社団法人 日本建設業連合会 常務執行役

※審査委員が応募事例に利害関係を持つ場合は、当該事例の審査には関与しません。

5．受賞候補者への内示および受賞候補者に求められる手続き

【受賞候補者への内示】

第 2 回審査委員会終了後（2027 年 1 月末頃予定）、受賞候補者に対し、CM 選奨受賞候補として選定された旨を通知します。

優秀賞、特別賞および CM 部門賞の受賞内定者には、第 3 回審査委員会終了後に通知します。

CM 選奨および CM 部門賞の受賞内定者は、2027 年 3 月 15 日（月）までに、以下の「手続き 1」「手続き 2」を完了してください。

期限までに手続きが完了しない場合は、受賞を辞退したものとみなします。

【手続き 1：開示資料の作成・提出】

(1) 開示資料の作成について

受賞プロジェクトは、CM 手法の発展・普及に資する優良事例として公開します。このため、受賞候補者には開示資料の作成を依頼します。

(2) CM 部門賞の取扱い

CM 部門賞については、原則として応募時に提出された応募資料をそのまま公開するため、開示資料の作成は不要です。ただし、提出後の応募内容の変更は原則として認められません。

(3) 開示資料の内容

開示資料は次の 2 種類を提出いただきます。

・詳細版　応募書式 3 以降の全資料を対象とします。
協会会員および CM ガイドブック購入者向けに限定公開
日本 CM 協会ホームページへ掲載

・ダイジェスト版　　A3 縦 1 ページ相当の概要版とします。
表彰式会場で展示
一般公開資料としてホームページへ掲載

ダイジェスト版の制作条件
・構成は任意、「書式 3 基本情報」および「書式 4 全体像を伝える図版」は必ず掲載すること
・テーマ 1〜4 の内容をバランスよく記載すること
・表彰式で A2 サイズに拡大展示されることを想定して作成すること

(4) 応募後の修正について
詳細版は、応募時に提出した内容で公開することを原則とします。ただし、応募後に権利保護等のやむを得ない事情が生じた場合は、一部修正を認める場合があります。
修正を希望する場合は、CM 選奨事務局が別途指定する期限までに連絡してください。

(5) 費用負担
開示資料の作成および提出に係る費用は、応募者の負担とし、無償で提出いただきます。

(6) 応募資料・情報の取扱い
受賞者は、応募資料（写真・図版等を含む）について、日本 CM 協会が広報・普及活動に利用することを許諾するものとします。
また、応募者は応募資料の所有者や著作権者等の権利者からも、当該利用について事前に許諾を取得してください。
ただし、協会発行の出版物（CM ガイドブック、協会機関誌等）へ掲載する場合は、掲載内容を事前に確認します。
写真撮影者等のクレジット表記が必要な場合は、事前に CM 選奨事務局へ連絡してください。
資料や情報の取扱いについて不明点がある場合は、事前に CM 選奨事務局へご相談ください。

【手続き 2：受賞者名の届出】

(1) 届出方法
受賞候補者は、表彰状に記載する受賞者名を届け出てください。
申請方法は別途受賞者にご案内いたします。
提出先　　：CM 選奨事務局　E-mail）sensyo@cmaj.org

(2) 受賞者名の取扱い
受賞者名は、原則として以下の者とします。
発注者　　（委託者）
CMR　　（受託者）
なお、共同応募または連名応募の場合は、連名で 1 者として取り扱います。

6. 正式通知・表彰事務手数料・表彰式

【正式通知】
CM 選奨事務局は、本選奨の内示を受け、前項「5. 受賞候補者に求められる手続き」を完了した応募者に対し、2027 年 4 月上旬に正式な受賞通知を行います。

【表彰事務手数料】

正式通知を受けた応募者は、次の表彰事務手数料を納付してください。

表彰事務手数料　　：受賞 1 件につき 25,000 円

正式通知時に請求書（PDF）を送付します。請求書に記載された指定口座へ振り込んでください。

振込手数料は応募者負担とします。

振込期限　　：2027 年 5 月 12 日（水）

【表彰式】

(1) 開催概要

表彰式は、当協会定時総会終了後に開催します。

開催日　　：2027 年 6 月 18 日

会　場　　：建築会館ホール

(2) 展示パネル

提出いただいたダイジェスト版は、協会負担により A2 サイズへ拡大し、パネル展示を行います。

制作費は協会負担とし、パネルの保管・処分も協会が行います

(3) 交流会

表彰式終了後、交流会を開催します。

(4) 表彰式出欠等の届出

正式通知を受けた応募者は、送付される所定様式に必要事項を記入のうえ、2027 年 5 月 6 日（木）までに電子メールで提出してください。

提出先　　：CM 選奨事務局　E-mail：sensyo@cmaj.org

必要事項　　・プロジェクト名称

・表彰式および交流会への参加予定者氏名

・表彰式登壇予定者（1 名）の氏名

7. 主催・後援

主　催　　一般社団法人 日本コンストラクション・マネジメント協会

後　援　　国土交通省

8. その他

(1) 審査スケジュールの変更

応募件数が想定を大幅に上回った場合は、審査スケジュール等を変更する場合があります。変更が生じた場合は、日本 CM 協会ホームページに掲載するとともに、応募者へ個別に連絡します。

(2) 表彰式等の中止

表彰式におけるパネル展示および交流会は、協会の都合により実施しない場合があります。

(3) 受賞プロジェクトの紹介

日本 CM 協会が受賞プロジェクトを広く紹介するイベント等を開催する場合、応募者に協力を要請する場合があります。

（4）応募資料に関する責任

応募または受賞、日本 CM 協会による応募資料の利用に関して第三者から苦情・異議・権利侵害等の申し立てがあった場合、当協会は一切の責任を負いません。

これらの対応は応募者の責任と負担において行うものとします。

また、これにより日本 CM 協会に損害（弁護士費用を含む）が発生した場合、応募者はその損害を賠償するものとします。

以上